

開催報告

平成24年度

チャレンジ杯



10月19日(金)に足立区総合スポーツセンターでチャレンジ杯(ソフトバレーボール大会)が開催されました。区内の精神保健福祉関係者の交流を目的に始まったこの大会も、今年で節目の第15回目を迎えることができました。当日は天候にも恵まれ、さわやかな秋空の下、多くの参加者が会場に集いました。

今大会もはつらつとした開会宣言から始まり、大会への意気込みが感じられる選手宣誓が続き、昨年度優勝・準優勝チームのカップ返還、時にユーモアも交えながらのチーム・団体紹介など、その後の盛り上がりを予感させる素晴らしいスタートを切ることができました。

参加団体最多となった今大会は、10団体11チームによるトーナメント戦による熱戦が繰り広げられ、随所にその人らしさ・チームらしさが発揮されていたのではないのでしょうか。サーブやアタックを決めた時の喜びの表情、仲間と交わすハイタッチ、わずかに手が届かず悔しい表情を浮かべながらも、チームメイトに励まされ再びボールに向かう姿など、素晴らしい光景が幾度も見られました。

大会に参加された方を始めとして、ボランティアの方々や関係機関の皆さまのおかげで無事に終わることができました。

皆さま、お疲れさまでした。そして、また来年お会いしましょう!